

こうしゅつ 市議会広報

72号

2023.10.31 発行
山梨県甲州市議会

【特集】令和4年度決算審査	P 2 ~
9月定例会レポート	P 6
一般質問 9人の議員が市政を問う！	P 8 ~
常任委員会レポート	P 18 ~
予算審査特別委員会レポート	P 20 ~
議会広報71号アンケートの結果	P 22
議会広報72号読者アンケート	P 23

溢れる神輿のエネルギー！「勝豪快」が祭りを盛り上げる！



マチイロ

マチを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで

特別会計・企業会計

【特別会計とは】
特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別して設けられる会計です。

【企業会計とは】
市が運営する企業（公営企業）の会計です。

国民健康保険事業

財政調整基金積立金7365万円余



地域包括支援センター（市HP）

■国民健康保険事業

財政調整基金へ7365万円余を積み立てることができているが、令和4年度に何か特別なことを行ったのか。

■特別に対応したことは

ない。国民健康保険事業費納付金を県に支払う際に、4555万円余の財政措置があったためであると考えられる。

■保険証だが、短期保険証、資格証明書の場合は、医療機関と情報が連携されており、医療機関は資格証明書か短期保険証かを確認できる。

■山梨県として一律の保険料を目指しているとの事だが。

■令和12年には山梨県下で保険料率を統一する方向ではあるが、まだ具体的には進んでいない。県の運営方針の改定があるので、市としても保険料率の検討をしていけたらと考える。

■市全体の健康を考える中の一つとして、75歳以上への人間ドック費用の補助を検討ができるのか。

■後期高齢者の方の人間ドック助成について要望があることは承知している。引き続き検討をしていく。

■後期高齢者医療

■保険料の滞納がある方への対応や相談は。

■何度か催促させていたが、対面での相談を受けている。市民の皆さんに保険証が行き届くことに繋がると考える。

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険事業	41億8,848万2,729円	41億6,241万9,909円
診療所事業	6,818万6,958円	5,710万9,985円
後期高齢者医療	5億425万9,567円	5億195万3,694円
介護保険事業	38億4,374万2,117円	37億6,226万9,670円
居宅介護予防支援事業	1,990万56円	887万9,870円
大藤財産区	584万8,427円	279万3,619円
神金財産区	747万8,045円	550万6,596円
萩原山財産区	1,284万5,611円	1,062万7,880円
竹森入財産区	401万3,349円	46万4,787円
岩崎山保護財産区管理会	431万9,572円	430万8,867円

■介護保険事業

■二一三調査のまとめはできたのか。

■令和4年度中にまとまっており、結果を基に第9期介護保険事業計画の策定作業を進めている。調査の結果は、市民の皆様にお知らせするため、毎月の市広報に順次掲載している。

■居宅介護予防支援事業

■令和4年度中にまとまっており、結果を基に第9期介護保険事業計画の策定作業を進めている。調査の結果は、市民の皆様にお知らせするため、毎月の市広報に順次掲載している。

勝沼ぶどうの丘

約3300万円の純利益

■水道事業

■水道代金は、他市と比べて安いのか高いのか。また全国的にはどうか。

■現在、供給している単価は税抜きで1㎡あたり163円である。全国と同じ規模の自治体では安い方に分類されている。山梨県内では、高い方から3番目くらいである。

■山梨県では水道広域化推進プランを発表されているが、広域化に向けた取り組みは何かしているのか。

■峡東地域は、峡東地域広域水道企業団があり、その中でできる効果的なことを進めている。ハード面は、人口減の中、投資をしてもなかなか回収は難しいというところがあるので、事務の共同化など、ソフト面から進めていくという結論に達しており、定期的に会議をしている。

■下水道事業

■令和4年度の下水道事業の経営戦略においては、

勝沼ぶどうの丘
施設管理者不在の改善を

■勝沼ぶどうの丘事業
■約3300万円の純利益が出た内容について、大きな要因は何か。

■収入が1億1000万円ほど増収になり、費用を5000万円程度に抑えることができた。コロナ対策の地域応援商品券等を売店やレストランでいち早く使うことができたようにしたこと、増収の大きな要因になった。また、コンパクト経営に努め、できる人員の中で多くのお客様をおもてなしできる体制づくりを図った。

■施設管理者について、現在不在であるが、令和4年度はどのような動きがあったのか。

■職員は、状況の把握はしていない。
■LINEアカウンタを新設したとあるが、登録者数は。
■現在、4800人である。



令和6年度末で第4期指定管理期間が終了する勝沼病院

■勝沼病院事業

■地域医療体制審議会の中で、勝沼病院の在り方について、令和4年度にどのような検討がされたのか。

■昨年度は、審議会を4回、庁内検討会を2回、開催した。勝沼病院の入院や外来の患者動向等をモニタリングする中で、第5期の指定管理期間ではどうあるべきか、ということを審議している。

企業会計	事業収益	事業費用
水道事業	9億9,315万4,176円	9億3,469万9,513円
下水道事業	9億4,994万7,805円	9億2,655万6,782円
勝沼ぶどうの丘事業	7億9,713万6,637円	7億5,098万6,644円
勝沼病院事業	2,101万8,606円	2,101万7,605円



勝沼ぶどうの丘

公営企業会計等
決算審査特別委員会
◎矢崎友規 ○中村勝彦
高野浩一 小林真理子
小野公秀 有賀公子
萩原哲也

令和5年9月定例会議案等議決結果一覧表

(賛成＝○ 反対＝● 退席＝△ 欠席＝欠)

		議員名	議案掲載ページ	結果
	議案番号	案件名		
9月定例会	条例案	議案第53号 甲州市職員給与条例の一部を改正する条例制定について		可決
		議案第54号 甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について		
		議案第55号 甲州市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例制定について	P. 6 P. 19	
	補正予算案	議案第56号 令和5年度甲州市一般会計補正予算(第4号) ※初日議決	P. 6 P. 20	可決
		議案第57号 令和5年度甲州市一般会計補正予算(第5号)	P. 6 P. 20	
		議案第58号 令和5年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		
		議案第59号 令和5年度甲州市診療所事業特別会計補正予算(第1号)	P. 21	
		議案第60号 令和5年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	P. 21	
		議案第61号 令和5年度甲州市竹森入財産区特別会計補正予算(第1号)		
		議案第62号 令和5年度甲州市水道事業会計補正予算(第1号)	P. 21	
		議案第63号 令和5年度甲州市下水道事業会計補正予算(第1号)	P. 21	
	その他の案件	議案第64号 令和5年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)	P. 21	可決
		議案第65号 請負変更契約の締結について(勝沼中学校大規模改造工事(建築主体工事)) ※初日議決	P. 6 P. 18	
		議案第66号 教育委員会委員の任命について		
	人事案	議案第67号 公平委員会委員の選任について		同意
		議案第68号 固定資産評価審査委員会委員の選任について		
		議案第69号 人権擁護委員の推薦について		
	認定案	認定第1号 令和4年度甲州市一般会計歳入歳出決算	P. 23 P. 6	認定
		認定第2号 令和4年度甲州市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	P. 4	
		認定第3号 令和4年度甲州市診療所事業特別会計歳入歳出決算	P. 4	
		認定第4号 令和4年度甲州市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	P. 4	
		認定第5号 令和4年度甲州市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	P. 4	
		認定第6号 令和4年度甲州市居宅介護予防支援事業特別会計歳入歳出決算	P. 4	
		認定第7号 令和4年度甲州市大藤財産区特別会計歳入歳出決算		
		認定第8号 令和4年度甲州市神金財産区特別会計歳入歳出決算		
		認定第9号 令和4年度甲州市萩原山財産区特別会計歳入歳出決算		
		認定第10号 令和4年度甲州市竹森入財産区特別会計歳入歳出決算		
		認定第11号 令和4年度甲州市岩崎山保護財産区管理会特別会計歳入歳出決算		
		認定第12号 令和4年度甲州市水道事業会計の利益の処分及び決算	P. 5	
		認定第13号 令和4年度甲州市下水道事業会計の利益の処分及び決算	P. 5	
		認定第14号 令和4年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計の利益の処分及び決算	P. 5	
		認定第15号 令和4年度甲州市勝沼病院事業会計決算	P. 5	
	報告事項	報告第4号 健全化判断比率報告について		-
		報告第5号 資金不足比率報告について		
		報告第6号 令和4年度甲州市教育委員会の事務に関する点検・評価報告について		
	請願	請願第3号 加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願	P. 6 P. 18	採択
		請願第4号 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願	P. 6 P. 19	
	議員発議案	発議案第1号 加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について	P. 6	可決

9月定例会レポート
議案の審議結果

令和4年度一般会計決算
討論・採決により
賛成多数で認定

◆令和4年度一般会計、特別会計等の各会計決算は、決算審査特別委員会に付託され、慎重審査の結果、原案のとおり認定されました。(審査内容の詳細は2ページから5ページを参照)

◆令和4年度一般会計歳入歳出決算は、「認定すべき



適正に執行されたとして令和4年度各会計決算は認定された

金の使い方に問題がある。また、子育てや教育にもっとお金を使うべきであり、認定できない。

◆空家等対策の推進に関する条例の一部改正は、空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正により、適切な管理が行われていない空家等に対する措置が拡充されたこと等に伴う、当該空家等への指導又は勧告の手続き等に関する改正であり、可決されました。

◆令和5年度一般会計補正予算(第4号)は、146万1000円を追加し、総額を199億6548万3000円としました。歳出内容は、総務費に勝沼市民会館エアコン室外機等修繕費として81万円、民生費に生活保護基準額改定等対応システム改修業務委託費として308万円、教育費に勝沼中学校大規模改造工事増工分等として1077万1000円を追加するも

ので、可決されました。

◆令和5年度一般会計補正予算(第5号)は、11億5769万5000円を追加し、総額を211億2317万8000円としました。主な歳出内容は、総務費にふるさと納税事業費等として9億330万3000円、衛生費に新型コロナウイルスワクチン接種事業等として5323万円、農林水産業費に農業者等支援事業給付金給付事業費等として2億1903万円、商工費に交流・体験施設維持管理費等として454万3000円を追加し、議会費、民生費、土木費、教育費は職員給与費等を合計5281万9000円減額するものです。主な歳入内容は、寄附金にふるさと納税寄附金等として8億410万円を追加するもので、可決されました。

◆加配定数の振り替えによらない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願は、全会一致で採択され、関係省庁に意見書を提出しました。

◆加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願は、「不採択すべきもの」とした厚生経済常任委員長の報告に異議が出されましたが、討論・採決の結果、委員長報告のとおり不採択となりました。

◆請負変更契約の締結については、勝沼中学校大規模

令和5年甲州市議会9月定例会は、8月29日から9月28日までの31日間の会期で開かれ、令和4年度各会計決算や令和5年度一般会計補正予算案、条例案など38件の事件について慎重審議を行いました。主な議決内容を要約してお伝えします。



矢崎 友規 議員

みらい政友会



マイナンバーカード
休日・夜間窓口を開設
(市HP)

民間認定こども園への
使用済みおむつ廃棄補助の
進捗は。

要望書の提出もあり、
民間認定こども園への
使用済みおむつ廃棄補助の
進捗は。

問 住民票を移さずに区域外の学校に転入する制度、本市の適用基準は。

答 本市では区域外就学を許可する基準に、学年途中の転入、兄弟の在学、教育的配慮など7項目を定め許可している。

問 二地域居住を目的とした区域外就学への対応と今後の方向性を問う。

答 同一の教科書や教材など、教育環境上ある程度長期間同一学校に就学するなどの配慮が必要であり、個々の状況を聞き取り審査していく。

問 区域外就学を活用した

二地域居住の促進について、現状と課題は。

答 子どもや高齢者がいる家庭は、学校や通院、介護などがあり、単身や夫婦世帯に比べ、移住や二地域居住選択のハードルが高く、住民票を取得していない居住地域の公的サービスが受けられないことなどが課題として挙げられる。

問 市民バスの利用促進について、観光で訪れる方々への取り組みも含め問う。

答 年齢区分や利用頻度に応じた乗車券の購入形態を整えている。また、観光目

的の方には乗り換え検索サイトやルートが紹介されるなど効率的な利用促進が期待される。

問 市民バスの自由乗降区間の設定について問う。

答 高齢者や子どもの利便性に配慮し、全8路線のうち5路線で対象となる区間や時期を設定している。今後も周知に努めていく。

問 マイナンバーカード普及促進の取り組みは。

答 7月末の保有率は73.7%である。総合健診会場での受付や市役所では予約制で毎週水曜日の時間外と月2回の土日に受付を行う

答 子どもの教育環境への配慮が必要
個々の状況を聞き取り審査していく

問 二地域居住を目的とした
区域外就学への対応は



市民に加え観光客の利用も期待される市民バス

ている。また、予約制の個別訪問による受付を10月から開始する予定である。

問 マイナンバーの個人情報紐づけに関する問い合わせはあったのか。

答 問い合わせはなく、トラブル発生はないと認識している。保険証や公金受取口座の紐づけは、登録支援の際に、本人と読み合わせを行うなど、手続きの徹底を図っている。

国の補助事業の有無に関わらず取り組んでいきたい。

問 子どものいる離婚・再婚家庭など様々な状況の家庭が気兼ねなく相談・学習できる場などを設けていく考えはあるか。

答 全ての子育て世帯、子どもに対する相談支援体制の充実、学びの場の提供について研究していく。

問 離婚後の養育費を受けとれずにいる世帯への対策は。

答 夫婦間の問題に直接の関わりはできないが、必要に応じて無料法律相談を紹介するなど対応している。



質問議員	質問内容	ページ
矢崎 友規 (みらい政友会)	①地域活性化の取り組み ②市民生活向上の取り組み ③子どもに優しいまちづくり	9
飯島 孝也 (市民ハーモニー)	①宅地や建物、農地など不動産の流動化対策 ②地域のスポーツ（運動）振興と中学校部活動の地域移行	10
高野 浩一 (政和クラブ)	①農業振興 ②防災対策 ③スポーツ振興	11
佐藤 浩美 (日本共産党)	①補聴器助成について ②文化のまちづくり ③ぶどうの国文化館について	12
有賀 公子 (公明党)	①安心して暮らすことの出来る共生社会の実現 ②DX推進の子育て ③アピアランスケアについて ④防災・減災に強いまちづくり	13
小林 真理子 (市民ハーモニー)	①部活動大会等移動支援 ②学校施設利活用 ③市長の政治姿勢	14
高畑 一幸 (政和クラブ)	①災害発生時の対応 ②異常気象による、酷暑対策 ③公共交通について	15
廣瀬 明弘 (フォーラム進夢)	①防災対策 ②国際交流 ③観光とイベント実施	16
日向 正 (みらい政友会)	①市民の健康増進 ②災害対策 ③デジタル教育の取り組み ④光熱費の値上げ対策 ⑤ゼロカーボンシティ宣言の具体的な施策	17

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

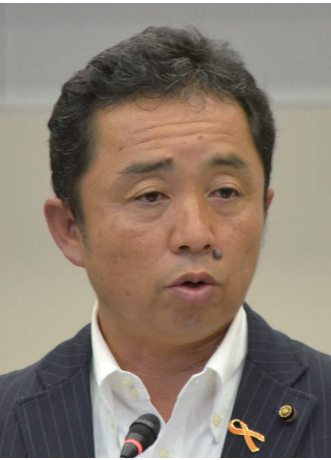
一般質問

9月定例会では、産業・教育・福祉など市政全般にわたり、9月7日・8日の2日間、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。9月定例会会議録を市立図書館などでご覧ください。掲載・発行は12月上旬の予定です。



会議録検索
システム



飯島 孝也 議員

市民ハーモニー



学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン
(スポーツ庁HP)

問 総合型地域スポーツクラブを創設する考えは

答

中学校の運動部活動地域移行に関する受け皿の一つとして想定される



地域が受け皿となり部活動地域移行が望まれる

問 市内の不動産市況において、具体的な需要について分析をしているのか。また、どのような認識か。

答 具体的な需要については、市民または土地取得希望者からの相談等で判断したいところだが、宅地等の取得に関わる相談がなく、土地の需要等の分析はできていないため、認識はない。

問 宅地や建物、農地など不動産の流動化促進策として、税制対策があるが、流動化対策に有効と考えるか。

答 空家等対策の推進に関する特別措置法による特定空き家に認定された建物が

建つ宅地については、住宅用地に対する課税標準の特例が取り消されるので、本市では空き家税の創設は考えていない。農地の流動化対策は、市で対応しているが、宅地や建物の流動化は民間における土地取引であり、行政による土地の利用、管理は、流動化とは別に国土利用計画法や都市計画法に基づいた遊休土地の公的施設の転換促進について検討できる。

問 教員の負担軽減にだけ力点を置いて、中学校の部活動の地域移行を進める考えなのか。

答 生徒にとって充実したスポーツ環境の整備に取り組み、休日の部活動における教員負担の軽減も踏まえ、地域と連携した地域クラブ活動として整備を図り、中学校の部活動地域移行を進めていく考えである。

問 当初から教育委員会生涯学習課が、中学校部活動地域移行の担当である理由を問う。

答 当課では、スポーツ、文化など幅広い分野で地域との接点を持ち、その知見を生かしつつ、各種スポー

ツ団体や地域団体と協力しながら、学校現場も含めたスポーツ振興に関連する部署との連携をすることも可能である。将来的に地域での生涯スポーツコミュニティへ発展することも視野に入れつつ、中学校部活動の地域移行をスムーズに進めることが可能であるとの判断により当課が担当している。

問 スポーツ関連を所管する課などが連携し、一体的にスポーツ支援や進捗を図る総合型地域スポーツクラブを創設する考えはあるか。

答 中学校の運動部活動地域移行に関する受け皿の一つとして想定されている。

問 教育長 スポーツ庁が示した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合ガイドライン」の中で、市町村が主体となり、地域にある総合型スポーツクラブ、スポーツ協会、指導員等と連携し、また学校関係者とも情報共有をしていく中で、地域の実情に合わせた新たな地域スポーツクラブ活動を設立していくというイメージが出されているので、今後協議を進めていく。

問 避難所になる体育館に冷房設備を

答

学校施設整備計画に併せての実施となる

問 SDGsの目標である飢餓を終わらせる方法として、持続可能な農業の推進が掲げられている。実際にやっている環境に配慮した取り組みは。

答 市では環境保全型農業直接支払交付金による助成をしており、JAフルーツ山梨では無煙炭化器、草生栽培に対応する乗用草刈り機の貸し出しをしている。

問 今年度の農福連携マルシェの開催は。

答 10月21日(土)の丘で開催される。農福連携を進める上で、皆様に知っていただくことが重要である

問 避難所の冷房設備の設置状況は。

答 地区公民館などでは空調設備が整っているが高齢者等の災害弱者は安全が確認された後、空調設備の整備された場所に移動していただく。空調設備がない避難

問 市内の障がい者施設が農作業を受託する際に必要となる資機材等の購入補助で、現時点の申請はない。

答 市内の障がい者施設が農作業を受託する際に必要となる資機材等の購入補助で、現時点の申請はない。

問 避難所の冷房設備の設置状況は。

問 避難所は、滞在期間が短期であれば扇風機、長期にわたる場合には大型冷風機のレンタルなどを考えている。

問 国は地方自治体に対して避難所の冷房設備、非常用電源等の設置を推進するよう通達しており、文部科学省、総務省は交付金等の財源を用意している。避難所となる体育館に冷房設備を設置する考えはないか。

答 体育館は床面積が大きく、天井も高く、断熱性も確保されていないため、冷暖房効率が悪い。断熱性を確保するためには、基礎からの改修が必要であり、学



冷房設備が求められる避難所となる体育館

校施設整備計画に基づく大規模改修事業の際に併せて実施していくものと考えている。移動式空調機の活用等について調査研究する。

問 移動可能な簡易トイレなど災害用トイレの備蓄状況は。また、想定される避難者数に足りるのか。

答 備蓄数は、マンホールトイレ28基、簡易トイレ73基である。災害の規模により不足することも想定されるので、簡易トイレの備蓄数を増やし、マンホールトイレの設置場所についても調整していく。

問 中学校運動部活動地域

移行推進委員会が立ち上がり、統括コーディネーター1名、スポーツコーディネーター1名が設置されているが、その役割は。

答 統括コーディネーターの役割は地域移行を推進する上での統括役で、学校現場や外部団体の調査や調整など。スポーツコーディネーターは他の自治体の先進事例や手法を研究し本市の実状と併せ地域の指導者や団体をコーディネートする。

問 地域移行について、どのような点が課題であるか。

答 指導者や受け皿となる団体の確保が課題である。

※1 「農業」と「福祉」の連携で生まれた農産品や加工品を販売する場所
※2 下水道管路にあるマンホールの上に簡易な便座やパネルを設置したトイレ



高野 浩一 議員

政和クラブ



岐阜県農福連携推進協議会



佐藤 浩美 議員

日本共産党



ぶどうの国文化館
(市H.P.)

問 補聴器購入の際の助成事業の内容は

答 新規購入に対する費用の助成

問 軽度・中等度難聴者補聴器購入費助成事業は、どのような内容で実施されるのか。

答 身体障害者手帳の交付対象とならない18歳以上で、補助対象者が使用する補聴器の新規購入に対する費用を対象としている。補助率は2分の1、補助額の上限を3万円とする補正予算を今定例会に上程した。

問 補聴器購入後のアフターケアの支援の考えは。

答 新規購入に対する費用を対象としているため、修理、部品の交換、また調整等の費用は補助対象外である。

る。なお、助成金の交付後5年を経過するか、災害等で使用できなくなった場合には、再度助成金の交付を受けることができることとする予定である。

問 文化の薫り高い個性豊かなまちづくりを実現するために、芸術文化活動をどのように促進しようと考えているのか。

答 各種芸術文化団体の育成、支援に努めるとともに、市民の自主的な芸術、文化活動を推進するために鑑賞機会と発表会の充実に取り組む。

問 芸術文化活動を支援するため施設利用料の減免措置が必要と考えるがどうか。

答 施設利用料は、公平性の観点から、利用者が負担することとしている。その中でも、市長が特別の理由があると認めるときは使用料を減額し、または免除することができるとしている。

問 ぶどうの国文化館（以下、文化館）設置から現在までの歴史的経緯を問う。

答 平成7年、勝沼町において設置した施設であり、勝沼のぶどうとワインに関

する歴史について展示・解説を行っている施設である。近年市内の開発に伴う発掘調査が増える中、報告書作成及び埋蔵文化財の整理作業を行うスペースとしても利用している。こうした中、わだつみ平和文庫資料の展示場所としても活用していくこととした。

問 文化館のコンセプトとわだつみ平和文庫はなじまず、文化館の入場者は、わだつみ平和文庫を見たら違和感を覚えるのではないか。

答 わだつみ平和文庫も、郷土の歴史に関する資料であることから、文化館の内容に沿うものと考えている。

問 文化館の活用について、本館にわだつみ平和文庫を置くことが妥当なのか。

答 副市長 わだつみ平和文庫は一箇所で常に閲覧できるような形が望ましいと思っているが、その場所が今は無い。平和教育という資料が十分に活用し切れていないため、一時的もしくはある程度の期間、わだつみ平和文庫の一部を文化館で展示、閲覧できるようにすれば、今の状態よりはよくなるだろうという考えである。



市民文化会館には「わだつみ平和文庫」の一部が展示されている

問 がん患者のための医療用ウィッグ購入に助成をする考えはあるか

答 県の動きと合わせて市としても前向きに検討を進めたい

問 安心して暮らす事が出来る共生社会の実現に向けて、令和3年3月に策定された第3次甲州市障害者総合計画にある意思疎通支援事業並びに手話奉仕員養成研修事業の実績を問う。

答 意思疎通支援事業については令和3年度が14件、令和4年度が17件、手話奉仕員養成研修修了者は令和3年度が8名、令和4年度が9名の実績である。今年度も障害者の生活の質の向上につながる各種事業について積極的に周知を行う。

ユニケーションが困難な方などのためにコンビニや介護施設、病院などで使用が広がるコミュニケーション支援ボードの市役所窓口等への設置並びに設置がされた際の告知方法について問う。

答 コミュニケーション支援ボードは聴覚に障害を持った方などとの意思疎通に有効な手段だと認識している。設置について窓口対応を行う各課の意見を集約するなど検討を行う。設置が決まった際には、その旨を窓口に掲示するなどの対応を考える。

問 DX推進の子育て支援としてICTを活用した母子手帳アプリを導入すべきだと考えるが、市の見解を問う。

答 県内の利用状況や初期費用等の調査を行ってきた。従来の紙の母子健康手帳と併用することを前提に母子手帳アプリの導入に向けて引き続き検討する。

問 がんやがん治療によって生じた外見の変化を補い、患者の苦痛を軽減するための支援（ピアランスケア）の充実に向けて、がん患者の心理的負担の軽減のため



がん患者の身体的・精神的負担を和らげる医療用ウィッグ

の医療用ウィッグ購入に助成をする考えはあるか。

答 市長 県の助成に向けた動きと合わせて市としても前向きに検討、研究しながら進めていきたい。

問 防災・減災について、市の防災準備品に三角巾を追加する考えはあるか。

答 市ではこれまで三角巾の備蓄は行ってこなかった。応急救護などの際に有効な備品だと考えるので備蓄を進める。

問 女性の防災士を増やす取り組みや防災担当部署へ

の女性職員の登用について市の見解を問う。

答 本市では防災士の資格取得時の受講料の補助を行うなどその育成に取り組んでいる。また、昨年8月に防災士資格を有する有志の方々により設立された甲州市防災士連絡会の女性防災士増員への取り組みにも協力をしていきたいと考えている。防災危機管理部署への女性職員の登用については、平時や災害時に女性だから気づく事、準備できる事があると思うので、人事異動の中で検討していく。



有賀 公子 議員

公明党



がん対策推進基本計画
(厚生労働省H.P.)

※1 意思疎通が困難な方のために手話通訳者や要約筆記者などを派遣しコミュニケーションの円滑化を図る事業

※2 知的障害、自閉症、聴覚障害のある方のコミュニケーション支援を目的として作成された図版

※3 インターネットなどの通信技術を利用したサービスなどの総称



小林真理子 議員

市民ハートニー



廃校活用事例集
(文部科学省HP)

問 塩山北中学校の学校施設 利活用について

生徒等への配慮を第一に考え統合
その後に検討を考えている



令和7年に閉校となる塩山北中学校

部活動の大会等移動の際に、保護者や教職員が
自家用車で送迎を行っている。夏休み期間中の大会や、
練習試合での対応を問う。

校長会を通じ学校長に
対して庁用バスの使用申し
込み方法を再度周知し、甲
州市校長会補助金交付要綱
に定める児童生徒対外派遣
事業および中学生各種大会
参加派遣費補助金について
の適切な執行依頼を行っ
た。また、本年度夏季休暇
中は各学校や部活動により
差異はあるが、県中学校総
合体育大会や県内他校との
練習試合等で、最大4回の

送迎を保護者の皆様にお願
いした。県外の大会等では、
児童生徒対外派遣事業を活
用し、バスを借上げ実施し
た。保護者負担の軽減に関
する助成制度について、引
き続き研究を重ねていく。

令和7年に塩山北中学
校が閉校となるが、学校施
設利活用の考えを問う。

塩山北中学校について
は、今後協議していくこと
になるが、地域の要望に沿
うような形で進めていくこ
とを考えている。

閉校してから施設利活
用の検討を始めるのではな
く、閉校に向けた準備と同
時に、利活用検討を始める
ことはできないのか。

令和7年4月の塩山中
学校および塩山北中学校の
統合を円滑に実施するため
に必要な準備、検討を図る
ことを目的に、学校関係者
および保護者の代表で組織
する統合委員会を設立し、
協議を行っている。塩山北
中学校に通学されている生
徒、保護者等への配慮を第
一に考え、まずは統合に向
け全力を傾注し、統合を迎
えた後に地域住民の意見等
も含め、検討が進められる

ものと考えている。

市長の政治姿勢につ
いて、掲げた公約につ
いて、実績をどのように
捉えているのかを問う。

市長 ふるさと納税は
市長就任時には、10億円の
目標をたて、令和2年度は
11億9000万円となった。
その後は、組織改革の中
で人員を増やし、果物の扱
い業者を選挙しながら増や
す中で、今では当時をはる
かに上回る100社越えの事
業者が進んでいる。公約で
ある小・中学校給食費の無
償化を行い、長年放置され
ていた大日影トンネルの再
開を進めている。また、環
境センター跡地は市民の皆
様へのアンケート調査で、
一番希望が多かった公園と
して、令和6年度から事業
を開始する予定である。

グェスタ甲州の取組
みについて問う。

市長 グェスタ甲州は
市民が集う場所や機会の提
供を考えている。今年是人
が集まることができるよう
になったので、稲作体験を
開催した。また、サツマイ
モの収穫体験などを地域の
方と協働で進めている。

問 熱中症対策として 取り組んでいることは

今年度、市役所など公的スペース
を涼み処として開放した

災害発生時の事業継続
の実施訓練は行っているか。

事業継続計画地震編を
策定し、実践的訓練を行っ
ている。風水害その他につ
いても同様に判断している。
災害の被害・被災をどの
ように想定しているか。

M8・0の東海地震を
想定し、全壊・半壊家屋8
24棟、死者負傷者86人と
試算している。
非常時の資源の確保状
況を問う。

本庁舎は自家発電により
電源は確保。燃料の備蓄
はできないが、石油協同組
合と協定がある。水は一定

量確保している。通信機能
は衛星電話等を活用する。
緊急輸送道路は十分に
確保されているか。

4路線を指定している。
日常のパトロールを実施し、
警察や関係機関との連携を
徹底している。6つの橋梁
は5年ごとに点検しており、
補修も完了し健全度Iを達
成した。今後も維持管理を
適切に行っていく。

熱中症警戒アラート発
令時の行動制限や、取り組
んでいることを問う。

日中の外出を控える、
エアコンを使用する、水分

や適度な塩分摂取を心掛け
るなど、防災行政無線や市
公式LINEでお知らせし
ている。民生・児童委員に
高齢者宅への声掛けなど協
力いただいている。今年度
は市役所などのスペースを
涼み処として開放している。
学校など公共施設での
対策は。

「甲州市立学校におけ
る熱中症対策ガイドライ
ン」を策定し、暑さ指数を
基準に運動・行動指針を定
めている。公立保育所では
基本的にクーラーの効いた
園舎内で保育をし、定期的
な水分補給も促している。



人手不足と高齢化により夜間の営業が厳しくなっている
タクシー業者

農作物への酷暑の影響
を問う。

モモは品種によっては
2割ほどの収量減がある。
高温障害による着色の遅れ
も報告されている。ブドウ
は黒とう病の広がりや最近
では晩腐病も確認されてい
る。果樹共済や収入保険な
どの救済制度への加入促進
を進めていく。

公共交通機関の夜間利
用者への対策を問う。

夜の時間帯に公共交通
を利用できないことは課題
と認識している。

交通弱者や買い物弱者
に対してタクシー利用の割
引サービスはできないか。

運転免許証返納後1年
以内の高齢者に対して、バス
利用60回分の回数券を交付
している。タクシー利用に
ついては調査研究していく。
市内のタクシー業者の
夜間営業の実情を問う。

副市長 各社聞きとり
の結果、1社は20時で運行
終了。1社は夜間営業の台
数は1台のみ。1社は1台
又は2台という状況。ドラ
イバーの不足と高齢化によ
り夜間営業は厳しい状況。

※人体と外気の熱のやり取りに注目し、①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、
③気温の3つを取り入れた指標のこと



高畑 一幸 議員

政和クラブ



甲州市地域防災計画
(市HP)



廣瀬 明弘 議員

フォーラム進夢



甲州市観光協会HP

外国人観光客の取り込みへの対策は

答

近隣市との広域連携により
誘客促進を図っていく



リニューアルされた塩山駅前の観光案内所

問 集中豪雨や線状降水帯が発生した場合、市民への周知はどのように行うのか。
答 警報発令により危険が高まり災害発生の可能性がある場合や避難を呼びかける場合は、先ず防災行政無線を利用し、各区長等にも協力の依頼をして対応していく。また、CATVによる避難の呼びかけ、市の防災メールや市公式LINEなど、様々な媒体を通じて周知を促す。
問 災害時の避難に支援が必要な方への対策はどのように準備しているのか。
答 災害対策基本法に基づ

問 フランス共和国ボヌ市、アメリカ合衆国エイムズ市との国際交流事業について現状を問う。
答 6月にエイムズ市の訪問団が来訪し、中学生との交流や、日本、甲州市の文化の体験、30周年記念式典を開催して交流を再開できた。10月には甲州市代表団がエイムズ市を訪問する予定である。
問 今後、中学生等の交流は再開できるのか。
答 ホームステイ体験を通じて異文化理解を深める機会は、中学生の時期に体験することが大変貴重なものと考えている。エイムズ市ジョン・ヘイラ市長と鈴木市長で以前のような中学生派遣交流の再開を約束した。来年にも計画的に交流事業を進めていく。また、フランス共和国ボヌ市にも派遣交流を再開したい旨を打診していきたい。

問 本市とエイムズ市やボヌ市との学校間で留学制度の導入を検討できないか。
答 導入するにはホームステイ先や学校の受入れ先の体制づくり等の課題も多い。今後、双方の中学生の交流を深める中で、留学制度の構築が可能かどうかも含めて研究していく。
問 インバウンド需要の回復を見据えた外国人観光客の取り込みへの対策は。
答 甲州市観光振興計画のインバウンド受入れ強化の施策に基づき、甲府と峡東3市の広域連携事業において、本年は、コロナ感染症の規制緩和も行われた中で、ベトナムへのキャンペーンを実施する予定で、より多くの訪日外国人を呼び込む誘客活動を行っている。
問 外国人観光客へ本市の魅力伝えるPR活動は。
答 5か国語で表記した観光パンフレットを作成し、市観光案内所やぶどうの丘などの公共施設等にイベント情報等も併せて提供している。また、観光協会ホームページでは、来訪する外国人に対し言語変換機能で閲覧できるようにしている。

森林火災への備えは

答

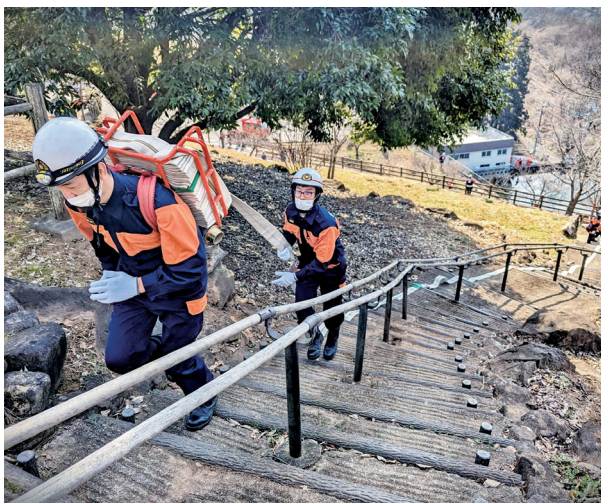
消防団が訓練を重ねている

問 市主催の映画「弁当の日」鑑賞会で、子どもたちが自分でお弁当を作る意義や感謝の気持ちを育む取り組みに感銘を受けた。今後の取り組み方針は。
答 今年度は7校で取り組み、6年間の子ども達の成長も出ている。食育の一手段として取り組みを推進していく。
問 筋肉を増強するためのトレーニングルームを、まちなかの空き店舗等を活用して整備できれば、市民が健康づくりに気楽に取り組むことができるがどうか。
答 市内には民間のスポー

ツジムもあり、ニーズや運営手法、財政負担など多方面からの検証が必要になる。
問 森林火災への対策は。
答 消防団において年に1回、選定した分団が林野火災を想定して訓練を行っている。また各分団でも自主訓練の実施や機材の整備をしている。消防本部においても定期的に火災予防啓発の巡回を行っている。
問 火災を起きにくくするための森林整備はどうか。
答 森林の保全是森林環境譲与税を財源に実施する森林整備が重要な位置を占め

ており、令和元年より事業を進めている。
問 被災時に支援の基礎となる罹災証明書の発行訓練はどうなっているか。
答 市総合防災訓練において訓練を行っている。
問 中学校のデジタル教育について、大規模校は担当する先生が専属でいるが、小規模校と差のない教育を目指す甲州市での対応は。
答 端末を活用し、情報共有を図るとともに補助教材

市内教育環境 差のないように



山での火災を想定した消防団による訓練の様子

等も同一のものを使い、差が出ないようにしている。
問 燃料費等が高騰している中、温泉などの指定管理者施設の使用料の値上げについて、どのように分析し対応を考えているのか。
答 指定管理者から運営を圧迫していると報告がある。市民の皆様の負担増にならない料金設定の調査等が必要であり、値上げについては慎重に検討していきたい。
問 電気料の値上げ対策の一環として、防犯灯等の無駄な点灯をなくすためのパトロールチームを結成し、所有者にLED化等のアド

バイスをできないか。
答 市管理の防犯灯の全量調査が終わったら仕組み作り等の対応を図っていく。
問 ゼロカーボンシティ宣言の具体的な施策について、剪定枝や竹材等を一箇所に集め、炭にして活用する仕組み作りに取り組めないか。
答 市で剪定枝などを処分するには新たな施設が必要となる。4%イニシアチブの取り組みとして無煙炭火器の普及を進めており、剪定枝の活用はJAFルートツ山梨等と研究を進める。

※4パーミル・イニシアチブ・・・炭素を土壌にとどめ、大気中の二酸化炭素増加量をゼロにする取り組み



日向 正 議員

みらい政友会



防犯灯LED化の補助
(第3条参照)

等も同一のものを使い、差が出ないようにしている。
問 燃料費等が高騰している中、温泉などの指定管理者施設の使用料の値上げについて、どのように分析し対応を考えているのか。
答 指定管理者から運営を圧迫していると報告がある。市民の皆様の負担増にならない料金設定の調査等が必要であり、値上げについては慎重に検討していきたい。
問 電気料の値上げ対策の一環として、防犯灯等の無駄な点灯をなくすためのパトロールチームを結成し、所有者にLED化等のアド

バイスをできないか。
答 市管理の防犯灯の全量調査が終わったら仕組み作り等の対応を図っていく。
問 ゼロカーボンシティ宣言の具体的な施策について、剪定枝や竹材等を一箇所に集め、炭にして活用する仕組み作りに取り組めないか。
答 市で剪定枝などを処分するには新たな施設が必要となる。4%イニシアチブの取り組みとして無煙炭火器の普及を進めており、剪定枝の活用はJAFルートツ山梨等と研究を進める。

総務文教常任委員会

8月29日開催

9月14日開催

塩山中・塩山北中統合校 制服等の検討始まる

総務文教常任委員会を8月29日、9月14日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

●8月29日開催

■勝沼中学校大規模改修工事（建築主体工事）請負変更契約締結



塩山地域中学校再編について（市HP）

問 10月中の完成予定であるが、猛暑の中、行政側はどのような注意喚起をしているか。

答 打ち合わせは頻繁にしており、従業員の体調管理も含めて今後も注意していく。学校の長期休暇も終わる授業が始まっているが、授業にも影響がない様に注意していきたい。

●9月14日開催

■加配定数の振り替えに要しない小学校35人学級の実施、中学校での35人学級の実施、教職員定数改善、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願意見 過去にも何度か請願を受け意見書を国に出すも認められていない。出す意味はどうか。

意、熱意を持って、諦めることなく粘り強く進めていくけたらと思う。

意見 山梨県では少人数学級を独自で実施しているが、国が教育予算を確保するべきである。

※全会一致で、「採択すべきもの」と決しました。

■塩山中学校・塩山北中学校統合準備について（議会閉会中においても市内中学校再編等について所管事務調査を行っている）

問 統合の進捗状況は。

答 統合準備委員会を開催し学校指定品、通学方法等について協議を進めている。制服、体育着、通学カバンの学校指定品について保護者等を対象にアンケートを実施したところ54・4％の方から回答をいただいた。制服については回答者の71・4％の方が必要であるとの回答であったため、制服を導入することとし、ユニバーサルデザインの制服でデザイン案はプロポーザル方式で事業者を選定していく。

問 選定するメンバーは。

答 学校関係者の代表、保護者の代表、教育長・教育総務課を含めた教育委員会の代表を考えている。

問 山梨市のような選択制の制服にできないか。

答 義務教育であるので、統一的な方式の方が良いのではないかという意見があり、統合準備委員会の中では新たなデザインの制服を導入する事を決めた。

問 スクールバスの検討状況は。

答 統合準備委員会の中で導入することとし協議をしている。具体的には、二本木線、国道411号、玉宮線に各1台ずつを検討。

総務文教常任委員会
◎小林真理子 ○中村勝彦
日向 正 廣瀬明弘
高畑 一幸 小野公秀
佐藤浩美 有賀公子
荻原哲也

※1 身体能力の違いや年齢、性別、国籍に関わらず、全ての人が利用しやすいようにつくられたデザインのこと

※2 複数の事業者から企画書や提案書などを提出してもらい、最適な事業者を選定する方式



統合校ではどんな制服になるか楽しみ

常任委員会
レポート

動画で
Check!



厚生経済常任委員会

9月12日開催

9月28日開催

「管理不全空き家」制度導入 空き家の適切な管理を促す

厚生経済常任委員会を9月12日、28日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

●9月12日開催

■空家等対策の推進に関する条例の一部改正

問 条例改正の目的は。

答 国の法改正により、特定空き家等となることを未然に防ぐために「管理不全空き家」の新しい分類を設けることになる。管理不全空き家の所有者へ勧告をすれば、固定資産税の住宅特例が解除されることになる。

問 市内の空き家の状況や特定空き家に近い物件は把握しているのか。

答 令和3年に第2期甲州市空家等対策計画を策定し、空き家の基礎調査において、居住実態がないと思われる



第2期空家等対策計画（市HP）

空き家の総数は1739件であった。その内、荒廃が進んでいる空き家37件に対応してきた経緯がある。

問 今後の庁内組織の対応は具体的にどのように進めるのか。

答 空き家の利活用に関しては庁内で政策秘書課等と連携を取りながら、環境課では荒廃した空き家の所有者へ勧告、指導して、危険な物件は除却するように促していく。国のガイドラインが示されたら、速やかに規則等の改正を行い、管理不全空き家の認定基準を設けていく。

問 管理不全空き家への措置はどのように進めるのか。

答 新たに管理不全空き家の認定基準を設けて指導を行い、次の段階では固定資産税の住宅特例を勧告によ

●9月28日開催

■加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願

意見 加齢性難聴者に対して広く公的補助が実施されるよう力を尽くすことを請願しているの、市の補正予算の措置と矛盾することではないと考えて採択すべきである。

意、熱意を持って、諦めることなく粘り強く進めていくけたらと思う。

意見 山梨県では少人数学級を独自で実施しているが、国が教育予算を確保するべきである。

※全会一致で、「採択すべきもの」と決しました。



空き家の管理は所有者等が自らの責任において適切に行うことが大前提である

と考える。

※委員会では採決の結果、「不採択すべきもの」と決しました。

常任委員会
レポート

動画で
Check!



への公的補助は、市の補正予算が成立したことにより請願の項目が当てはまらな

意見 補正予算の成立により市が18歳以上の軽度・中度の難聴者を対象に補助制度を創設したことを踏まえると、重ねて請願を採択することに反対であり不採択

厚生経済常任委員会
◎平塚 悟 ○丸山国一
岡部紀久雄 青柳好文
高野浩一 飯島孝也
相沢俊行 矢崎友規

一般会計等予算審査特別委員会

8月29日

9月15日

農家へ5万円の給付金



農業者支援給付金
(市HP)

一般会計等予算審査特別委員会を8月29日、9月15日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

●8月29日開催

■令和5年度一般会計補正予算(第4号)

●勝沼中学校大規模改造事業の変更内容。

●令和5年度一般会計補正予算(第5号)

●9月15日開催

●令和5年度一般会計補正予算(第5号)

●新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の令和4年度残額分はこれで全てになるのか。

●これで全てである。自転車用ヘルメット購入補助金

●補助金額	●対象者
購入費用の2分の1(上限2,000円) ※1人1回(個)限り ※100円未満切り捨て 購入時にポイント等を使用した場合、ポイント差し引き後の領収金額が補助対象経費となります。	※ヘルメットの利用者が未成年者の場合は、保護者の方に申請をしていただきます。 〔次のすべてに該当する方〕 ・購入日時で甲州市に住民登録がある方 ・補助対象ヘルメットを購入して利用している方 ・市税に滞納がないこと ・補助対象ヘルメット着用時に発生した事故等について、市が一切責任を負わないことについて了承していること
●補助対象となるヘルメット	
・令和5年4月1日以降に購入した新品の自転車用ヘルメットで甲州市が認める次のいずれかの安全基準を満たしたもの ※その他上記に類する認証を受けているもので市長が認めたもの	
【安全基準】	
SGマーク(一般財団法人製品安全協会の認証)	
JCFマーク(公益財団法人日本自転車競技連盟の認証) ※公認マーク・推奨マークどちらも補助の対象になります。	
CEマーク(欧州連合の欧州委員会の認証)	
GSマーク(ドイツ製品安全法の認証)	
CPSCマーク(米国消費者製品安全委員会の認証)	

ヘルメット着用が努力義務となったことに対し購入補助がされることとなった

入補助金を300件分で計上した根拠は。
●同程度の自治体の状況から妥当とした。
●4月購入分に遡って補助対象となることだが、領収書のない場合は。

●購入したヘルメットの金額が分かるパンフレット、写真などを添付して申出書を提出いただく。10月からは領収書を添付する。
●ふるさと納税返礼品の傾向は。

●95%が果物であり、その内7割がシャインマスカットである。
●補聴器購入助成事業の実施スケジュールは。
●議決後、要綱を作成し10月からスタートする。
●農業者等支援事業給付金給付事業費は、農業所得申告世帯と、法人等給与所得世帯に5万円給付するということか。
●農業者を想定しており、確定申告で農業所得を申告している方、また観光農園を営んでいる方である。
●モモ産地競争力支援事業費補助金において高品質化のための資材導入分を計上しているが、酷暑に対応する資材への考えは。
●白色反射シートも対象なので利用して欲しい。県では品種改良も行っているので新品種への改植や資材等の支援と組み合わせながら高温に対応していく。
●指定管理者への赤字補填の理由は利用者の減、物

●価高騰のどちらか。
●両方である。
●大日影トンネルリニューアルセレモニーはいつか。
●3月24日を予定している。桜フェスタを前日に開催し、2日連続で桜の時期を盛り上げていく。
●塩山南小学校の防犯カメラ設置の内容は。
●まちなかで危険な箇所もあり、安全を守るため県の補助を活用し設置する。
●寄附いただくJAの建物を公民館として活用するが、既存の公民館も併用していくのか。
●1階にあった旧JA玉宮支所を寄附いただき、2階の玉宮公民館と併せて公民館として活用していく。

一般会計等
予算審査特別委員会
◎小林真理子 ○中村勝彦
日向 正 廣瀬明弘
高畑 一幸 小野公秀
佐藤浩美 有賀公子
荻原哲也

大藤診療所、システム改修によりサービスが拡充



介護予防・日常生活
支援総合事業
(市HP)

公営企業会計等予算審査特別委員会を9月13日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

●令和5年度診療所事業特別会計補正予算(第1号)

●居宅療養管理指導収入の増額補正について、何故システムを改修すると新規に患者を獲得できることが見込めるのか。

●大藤診療所の医療事務システムを改修することで業務効率が向上し、介護認定を受けられている方が自宅で療養生活を送る上で必要となる医師からの指導や助言が、より多くの方に提供が可能となるため、今よりも居宅療養管理指導の算定が見込めることになる。

●令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

●令和5年度水道事業会計補正予算(第1号)

●介護予防福祉用具購入費補助と介護予防住宅改修費補助は異なる内容にも関わらず、ともに100万円の増額補正であるが、積算根拠を問う。

●コロナ禍において施設に入所すると面会できないという理由から入所を控える傾向があり、在宅が増えている。それに伴い、在宅で使う福祉用具の購入と住宅改修が伸びていると考える。補正額をそれぞれ100万円とした根拠は、7月までの執行額から考慮した年度末までの不足分を計上したからである。

●令和5年度水道事業会計補正予算(第1号)

●歳入の減額補正は、人事配置による1人減分が。人件費の減額補正をし

●令和5年度勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)

●配置替えは、どの部署の人数が変わったのか。
●増員になった部署はフロントとレストランで、1名ずつ増員となっている。
●2名増員だが、減額補正する理由は。
●児童手当の給付を受けている者から受けていない者への変更と給与月額の平均が下がったことによる。

●令和5年度勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)

●減額補正は水道事業会計の人事配置の変更と同じ要因か、それとも違うのか。
●職員の人数に変わりはなく、同じ要因である。

●令和5年度勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)

●配置替えは、どの部署の人数が変わったのか。
●増員になった部署はフロントとレストランで、1名ずつ増員となっている。
●2名増員だが、減額補正する理由は。
●児童手当の給付を受けている者から受けていない者への変更と給与月額の平均が下がったことによる。

●令和5年度勝沼ぶどうの丘事業会計補正予算(第1号)

●配置替えは、どの部署の人数が変わったのか。
●増員になった部署はフロントとレストランで、1名ずつ増員となっている。
●2名増員だが、減額補正する理由は。
●児童手当の給付を受けている者から受けていない者への変更と給与月額の平均が下がったことによる。



サービスの拡充を図る大藤診療所

●超過勤務手当が増えていないが、役職手当のある職員に負担が偏っていないか。
●定期の人数がそれぞれ8時間同じ業務をするのではなく、8時間をいかに必要とする場所に行って働くか、時としては何力所かに

流動的に移動して働くという取り組みをしている。

●定期の人数がそれぞれ8時間同じ業務をするのではなく、8時間をいかに必要とする場所に行って働くか、時としては何力所かに

公営企業会計等
予算審査特別委員会
◎平塚 悟 ○丸山国一
岡部紀久雄 青柳好文
高野浩一 飯島孝也
相沢俊行 矢崎友規



議案に対し起立による採決を行う様子



登壇し議案の説明をする様子

8月3日に市内小中学校
17校の代表児童・生徒がリ
アルに議会を体験しました。
議長、市長、副市長、委員
長、議員として、本会議、委
員会に臨み、議案の提案、審
議、審査を行いました。緊
張感がある中、立派な議会
となりました。

子ども議会
開催！

甲州市議会広報アンケート

皆様のご意見をお聞かせください！

この度は「甲州市議会広報72号」をご覧いただきありがとうございます。より良い広報にするため、読者アンケートを実施いたします。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

アンケートの回答方法

下記のいずれかの方法にて回答をお願いします。

- インターネット 下記のURLまたは、QRコードからご回答をお願いします。

<https://forms.gle/Z9F29UjkikupYumW6>

- 電子メール

アンケート内容を転記して、下記のメールアドレスまでお送りください。(写真も可)
gikai5040@gmail.com

- FAX

下記の番号までお送りください。
0553-32-3122

回答期限 令和5年12月31日(日)まで



回答フォーム

アンケートの内容と回答用紙 (FAX番号: 0553-32-3122)

選択問題は、該当する項目に○を、自由記述はご意見等をご記入をお願いします。

問1 お住まい

甲州市内・甲州市外

問2 年齢

20歳未満・20代・30代・40代・50代・60代・70歳以上

問3 良いと思った見出しをあげてください。(自由記述)

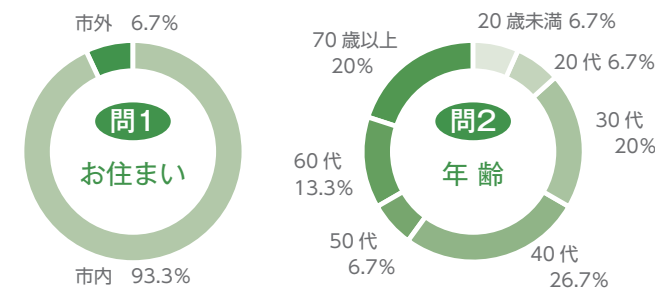
問4 読みやすかった記事をあげてください。(自由記述)

問5 良いと思った写真をあげてください。(自由記述)

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

「こうしゅう市議会広報71号」アンケートにご協力ありがとうございました

「こうしゅう市議会広報71号」アンケート集計結果



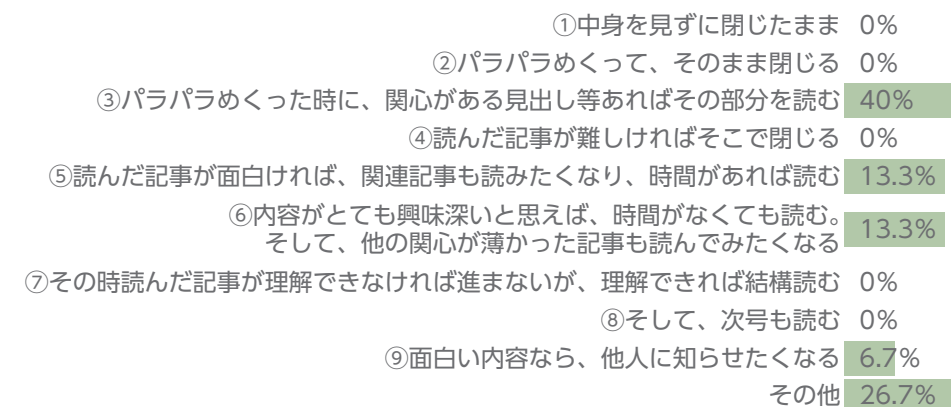
皆様からいただいたご意見を、議会広報や議会活動に生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。



アンケート結果

前号から議会広報モニター（以下モニター）が始まりました。モニターの皆さんには議会広報の企画及び編集、議会全般の広報活動に対する意見や提案を頂戴します。引き続きモニターを募集します。
詳細は議会事務局まで (TEL: 32-3122)

問3 議会広報をどの段階まで読みますか



問4 議会広報を読んで関心を寄せた内容は何か



故郷ゆかりの偉人マンガ作成／峡東三市の公共施設相互利用／老朽化前に大和中の利活用を／祝公民館・ぶどうの国文化館などの集約と利活用／空き家対策の管理不全耕作放棄地対策への応用／森林環境税の有効活用／少子化対策／自衛隊への情報提供についての周知／出前授業と子ども議会／地域での子育て支援

大日影トンネル遊歩道補修工事／シェアオフィス施設／出産後の環境整備／大和自然学校の今後／塩山駅防犯カメラ設置を／甘草屋敷を子ども図書館に／指定管理施設の今後／大和福祉センター廃止／屈折検査機導入／補聴器購入助成／ぶどうの国文化館にわだつみ文庫／ハラスメント対応



問5 議会広報を読んで追跡してほしいと思った内容はありますか



高齢者の買い物や移動支援／ぶどうの丘ストリートピアノ設置／PayPay還元実施／勝沼病院の今後／友好都市との国際交流／公有財産の活用、特に温泉施設／就農支援の成果／旧大和中の利活用／祝公民館、祝ふれあい親子館、ぶどうの国文化館の集約と利活用

防災について／空き家対策／前向きに検討との答弁その後／大日影トンネルの弱者対策／シェアオフィス甲州で電子マネー活用／ぶどうの丘の今後／祝公民館の行方／屈折検査機の導入／議員の質問その後／職員のハラスメント相談窓口／勝沼ぶどう郷駅の整備



アンケート結果を要約して掲載しています。

表紙の写真

10月7日に第70回甲州市かつぬまぶどうまつりが開催されました。4年ぶりに登場したのは輝く神輿。「勝豪快」が担ぐその力強さや表情には、祭りへの情熱、地元の誇りと団結が感じられ、祭りを一層盛り上げ観客の心を魅了していました。



12月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28	29	30	12/ 1	2
		本会議 (開会)				
3	4	5	6	7	8	9
				本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
10	11	12	13	14	15	16
	予備日	常任委員会 (厚生経済)	予算審査 特別委員会 (特別会計・ 公営企業会計)	常任委員会 (総務文教)	予算審査 特別委員会 (一般会計・ 財産区会計)	
17	18	19	20	21	22	23
	予備日		本会議 (閉会)			

○午前 10 時開会です。(日程変更はホームページ等でご確認ください)

○市議会はどなたでも傍聴できますので、ぜひ議会議場・委員会室(市役所本庁舎 3 階)へお越しください。

のんちゃん 絵日記

二十二年
限目

〇月×日
(作)G.M.S

甲州市女子
あるある
桃のコンポート
ぶどうジャム



輝く甲州市民

武田 琉依さん

勝沼ジュニアバドミントン
スポーツ少年団

●山梨県小学生バドミントン大会兼
全国小学生選手権関東地区予選県
予選 6年生男子シングルス優勝



「兄がスポ少でバドミントンをしている姿を見て、年長の頃に始めました。ラリーを繋げることも楽しいですが、試合で相手に粘られた時に得意なスマッシュで決められたときは本当に楽しいです。「諦めないこと」を胸に、困難にぶつかっても精一杯努力し、関東大会で勝ち上がり、全国大会に出場したいと思います。ここまで成長できたのは、周りの人々が支えてくれたおかげです。感謝しています。みんなのサポートが前に進む力となっています。」と語ってくれました。

アンケートにご意見をお寄せください!

議会広報紙の質を向上させるため、
あなたの意見が必要です!

アンケートにご協力ください!

23ページをご覧ください。



こちら編集室

■この夏は、全国のアメダス地点のうち128地点で最高気温の過去最高を記録、また全国各地で最高気温が35℃以上の猛暑日や30℃以上の真夏日の連続記録の更新など、災害級とも言える暑さが続きました。彼岸を過ぎた9月28日には甲府で35・4℃「最遅」の猛暑日を記録。このまま「暑さ寒さも彼岸まで」の諺も過去のものになってしまいうのでしょうか。今後ますます異常気象の常態化による全国的な農作物や畜産物への影響が懸念されます。

率38%。人口1億人以上の先進国中で最も低く、実質自給率は10%程度とも言われています。「今こそ」我々の命を支える「食」、その供給を担う農業・農家への国を挙げての手厚い支援が求められています。(萩)

市議会広報編集委員会
編集委員長 岡部紀久雄
副委員長 飯島孝也
委員 矢崎友規
委員 中村勝彦
委員 高野浩一
委員 平塚浩一
委員 小野公秀
委員 佐藤浩美
委員 荻原哲也

